

# Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機での回線ごとのコールアピランスの設定

## 目的

Cisco IP Phone 7800および8800シリーズマルチプラットフォーム電話機は、IPネットワークを介して音声通信を提供する、フル機能のVoice-over-Internet Protocol(VoIP)電話機のセットで構成されます。この電話機は、コール転送、リダイヤル、スピードダイヤル、コール転送、会議コールなど、従来のビジネス電話のすべての機能を提供します。Cisco IP Phone 7800および8800シリーズマルチプラットフォーム電話機は、サードパーティのSession Initiation Protocol(SIP)ベースのIP構内交換機(PBX)を中心としたソリューションを対象としています。

Cisco IP Phone 7800および8800シリーズマルチプラットフォーム電話機は、回線で許可されるコール数の複数のコールアピランスの設定もサポートします。これは、一度に1つの回線に発信できるコールの数を示します。

この記事では、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機で回線ごとのコールアピランスを設定する方法について説明します。

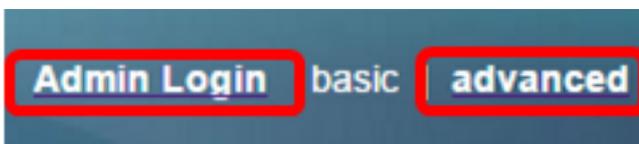
## 該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- IP 電話 7800 シリーズ | 11.0 (最新のダウンロード)
- IP 電話 8800 シリーズ | 11.0 (最新のダウンロード)

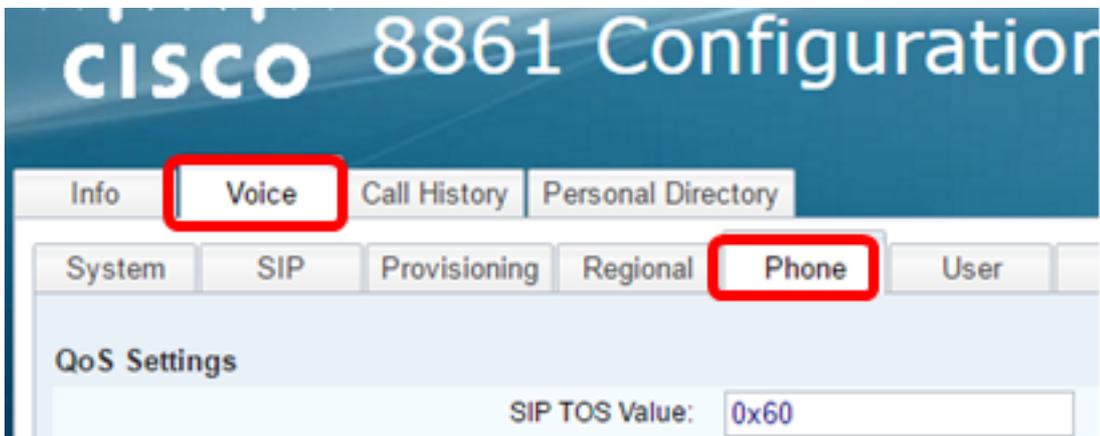
## 回線ごとのコールアピランス数の設定

### 回線ごとの複数コールの設定

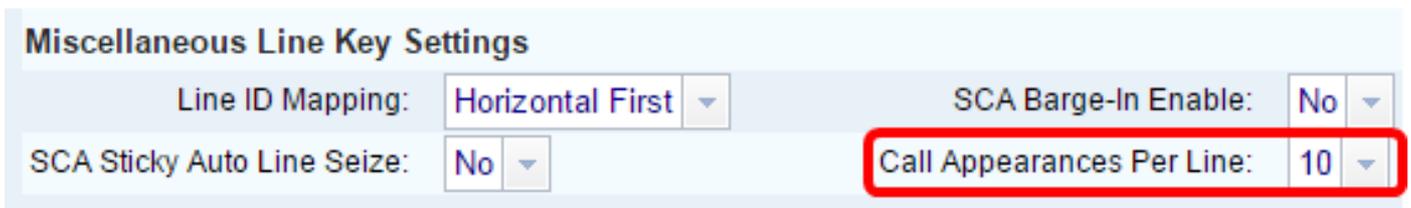
ステップ1: IP PhoneのWebベースのユーティリティにアクセスし、[Admin Login] > [Advanced]を選択します。



ステップ2: [Voice] > [Phone]を選択します。

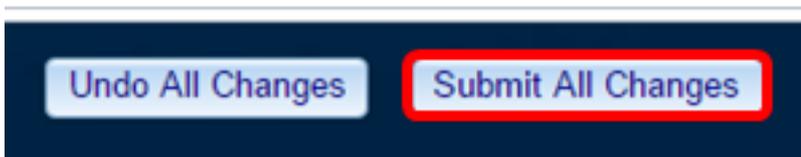


ステップ3:[Miscellaneous Line Key Settings (その他の回線キーの設定)]領域までスクロールダウンして、[Call Appearances Per Line (回線ごとのコールアピランス)]ドロップダウンリストから番号を選択し、回線ごとに許可されるコール数を指定します。デフォルトでは、この値は2に設定され、回線ごとに最大10コールになります。



注：この例では、10が選択されています。

ステップ4:[Submit All Changes]をクリックします。



これで、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機の1回線あたりのコールアピランス数が正常に設定されたはずですが。

## 回線ごとの設定済みコール数の確認

ステップ1：別のCisco 7800または8800シリーズIP Phoneで、上記の設定手順1～4を繰り返します。

ステップ2：電話#1から電話#2にコールを発信します。コールを保留にし、10コールが発信されるまで、このプロセスを繰り返します。

ステップ3:IP Phoneのグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)でアクティブコールをスクロールします。これは、回線ごとに設定された任意の番号(2コールから10コールまで)で動作します。

注：または、任意の数のデバイスを使用して、電話#1にコールを発信することもできます。

4085290		Calls		Line: 4085290257	
	40	6	User 15 0265	00:56	
	my	7	User 15 0265	00:51	
	97	8	User 15 0265	00:40	
	tes In U	9	User 15 0265	00:34	
		10	User 15 0265	00:24	

Hold      **End call**      Conf      ● ● ●

注：この例では、Cisco IP Phone 8861はユーザ15からの10コールを示しています。これは、設定されたコール数が成功したことを示します。

これで、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機が、回線ごとに設定された数のコールを受け入れることができることを確認できました。

## この記事に関連するビデオを表示...

[シスコのその他のテクニカルトークを表示するには、ここをクリックしてください](#)